

本年度も実施！「都城市中学生海外交流事業」



語学力の向上と併せて国際性豊かで世界へ、そして、未来へ羽ばたく人材の育成を目的に平成 28 年度から実施している「都城市中学生海外交流事業」を、今年度も実施します。

8月に中学生 20 人を、オーストラリア連邦クイーンズランド州立の B S S C（バーペンガリー・ステイト・セカンダリー・カレッジ※）に派遣。現地で生の英語や文化、習慣を学びながら、日本

や都城の文化も見つめ直す機会を提供します。なお、昨年度実施した B S S C 生徒の受け入れは、本年度はありません。

※セカンダリー・カレッジ＝中等学校。7年生～12年生が在籍

【派遣事業の概要】

日程：8月1日（木）～7日（水）

※現地滞在4泊5日

派遣人数：市内 11 校、市外私立 1 校に在籍する中学 1～3 年生 20 人と引率者 4 人

※1年生 2 人、2年生 5 人、3年生 13 人

※男子 2 人、女子 18 人

引率者：中郷中校長、英語教諭 1 人、教育委員会事務局職員 2 人

交流内容：ホームステイ、授業参加、英語レッスン、視察研修（サーファーズパラダイスほか）など

◎選考方法：一次選考（作文）・二次選考（個人・集団面接）、申込者数 64 人

◎参加者負担金：1 人 12 万円（交通費・現地滞在費の 3 分の 1 程度）



●出発式

日時：7月26日（金）11：30～12：00

場所：都城市コミュニティセンター集会室

内容：教育長あいさつ、派遣団員紹介、団長あいさつ、派遣生徒の抱負発表など

【問い合わせ】学校教育課 電話：23-9544

都城市立図書館の本が、宮崎県立図書館で返却できるようになりました！

開館から1年を過ぎ、多くの皆さんに利用いただいている都城市立図書館。市外在住の皆さんの利用も多く、「借りた図書や資料を都城市以外の場所で返却できないか」という要望が多く寄せられていたことから、今回、宮崎県立図書館が実施している「遠隔地返却制度」を活用し、都城市立図書館で貸し出した図書や資料を、宮崎県立図書館でも返却できるようサービスを拡充します。

参考：宮崎市内の都城市立図書館の資料者カード所有者 338人



◎サービスの開始日

7月2日（火）

◎サービス利用料

無料

◎返却方法

県立図書館（宮崎市船塚三丁目 210-1）の開庁時間内（月曜日を除く 9時～19時）に、利用者カウンターで返却申出書を記入の上、返却（返却ポストは利用できません）

◎サービスの効果

宮崎市とその周辺からの利用者の利便性が向上することで、市立図書館のリピーター獲得につながります。そして、引いては、まちなかの回遊人口の増加にもつながることで、本市が重要な政策課題として位置付けている「まちなか活性化」の推進に貢献するものです。

◎宮崎県立図書館の「遠隔地返却制度」

この制度は、宮崎県立図書館で借りた図書や資料を県内の公立図書館で返却することができるもので、配送料は県立図書館が負担します。

今回の場合、宮崎市民などの市外住民が、都城市立図書館の図書などを県立図書館で返却するものですが、その後の配送料は県立図書館が負担します。

◎同種の取り組み実施している他市町

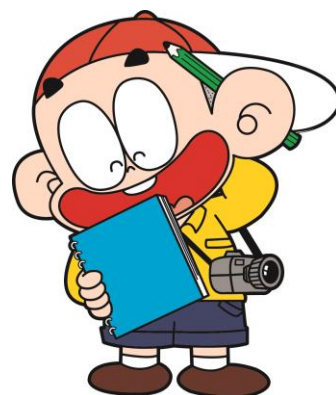
日南市、西都市、川南町

【問い合わせ】生涯学習課 電話：23-9545

ちびっこ記者が奮闘！ 「夏休みこども記者クラブ」

本年度も市政を身近に感じてもらう取り組みとして、「夏休みこども記者クラブ」を行ないます。「こども記者」として、市役所の仕事の取材を通して、自分の暮らすまちに興味を持ち、取材して感じたことをオリジナルの「こども新聞」にまとめて、家族や同世代のこども、市民に伝えてもらいます。

今回の取材のテーマは「都城の日本一をさぐる！」。そして、当日は、都城市政記者クラブ加盟8社が参加する定例会見の様子も取材予定となっています。こどもたちの活躍が楽しみです！ 記者の皆さんも、こども記者の活躍の様子をぜひ、取材ください。



◎開催日時

7月30日（火）9時～

◎取材場所

市役所、ふるさと納税協力事業者の事業所（店舗）

◎参加予定

小学3年生から6年生、10人程度 ※保護者見学不可

◎指導・サポート

秘書広報課広聴担当・広報戦略担当

◎取材の流れ

- 10：00～10：40 「日本一の肉」の取材（畜産課）
- 11：00～12：00 定例記者会見の様子の取材と池田市長にインタビュー
- 12：00～12：50 池田市長とスマイルランチ
- 13：00～15：00 「日本一のふるさと納税」の取材（ふるさと産業振興局）
- 15：00～17：00 「こども新聞」の作成

●子ども記者クラブ開催の変遷

初回開催：平成30年8月（2回目）

取材先：みやこんじょPR課、危機管理課、市民課、介護保険課、福祉課など

実施の経緯：平成29年度まで実施していたキッズボンパクのプログラムとして開催

【問い合わせ】秘書広報課 電話：23-3174